

ENJOY! DIY

薄板をつなげて じゃばら扉に。 おしゃれなブレッドケース

ENJOY! DIY vol.48



丸板と薄板でつくるブレッドケース。パンや紅茶、コーヒー、ジャムなどをすっきり収納できます。薄板をつないだじゃばら扉は、開閉もスムーズ。丸みを帯びたフォルムは可愛らしく、レトロな雰囲気 of ブレッドケースになりました。



薄板をつなげてじゃばら扉に。
おしゃれなブレッドケース。



用意するもの

材料

- 丸板（側板用/厚み9mm）
→直径295mm 2枚
- 薄板（じゃばら用/厚み4mm・ヒノキ）
→20×300mm 13枚 外側用
→20×280mm 11枚 内側用
- 底板(パイン材/厚み9mm)
→295×300mm 1枚
- 布
- つまみ



工具

- ボルト、ワッシャー、釘
- 木工用ボンド
- 紙やすり
- クランプ

塗料

- 水性塗料



①丸板を半円にカットする (外側用側板)

丸板1枚をカットします。



半円の板2枚は、ブレードケースの外側用側板になります。

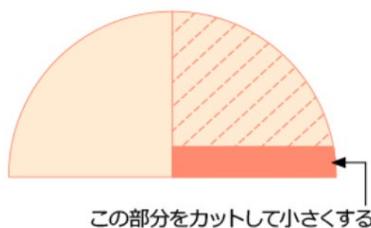


◆丸板の中心を出すには丸板を紙の上に置いて外周をペンで写し取ります。その紙を二つ折りにすると丸板の直径がわかり、四つ折りにすると中心がわかります。



②半円を2つにカットする (内側用側板)

もう1枚の丸板は半円にカットしてから、さらに半分にカットします。その際、4分の1円よりひとまわり小さくカットしてください。

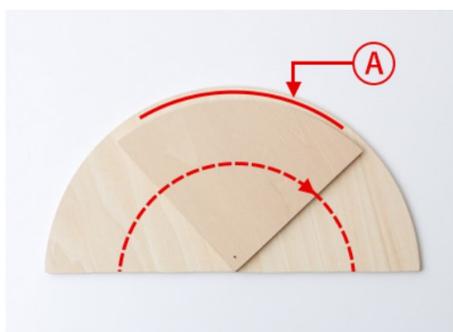


内側用側板の断面にじゃばら扉を貼ってもスムーズに動くように、外側用側板との大きさに差をつくっておきます。



③側板の断面を平らにする

断面を紙やすりで平らにします。（用意した丸板は、断面が丸く、木工ボンドでの接着がつきにくいいため）



④外側と内側の側板を重ねて、接合する穴の位置を決める

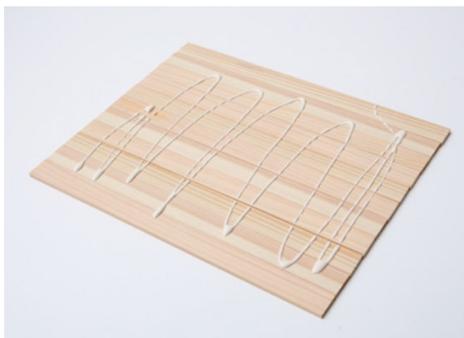


内側用側板を動かして、外側用側板との間にじゃばら扉が動ける余裕①があるかを確認しておきます。



⑤電動ドリルで側板に穴をあける

端材を下に敷いて作業をすると安定します。キリで下穴をあけて、電動ドリルで穴をあけます。



⑥薄板を11枚並べて木工用ボンドを塗る

木工用ボンドはたっぷりと塗ってください。薄板をつなげて、じゃばら扉にします。



⑦大き目の布を貼る

ひとまわりサイズが大きいファブリックを貼ります。



ローラーをしっかりと転がして、均一に定着させます。



⑧薄板13枚も同様にする

木工用ボンドを塗り、外側のじゃばらにします。



⑨余分な布をカットする

まわりに余った布をカッターでカットします。



⑩じゃばら扉に、つまみ用の穴をあける

電動ドリルで穴をあけます。



⑪内側用側板にじゃばら扉を貼っていく



側板の断面に木工用ボンドを塗り、側板に沿わせてじゃばら扉を貼っていきます。クランプを使って側板を立て掛けて固定させると、貼る作業がラクです。



⑫外側用側板を、底板に取り付ける

外側用側板（半円）を2枚木工用ボンドで底板に接着します。



⑬じゃばらを貼りつける

側板の断面に木工用ボンドを塗り、じゃばらを貼りつけていきます。



⑭釘を打つ

底板に釘を打って、側板との接着を安定させます。





⑮着色する

水性塗料で着色します。



⑯外側と内側の側板を接合する

内側からボルトを差し込み、外側から袋ナットで留めます。



⑰じゃばら扉に、つまみを取り付ける

あけていた穴に、つまみを取り付けます。



⑱完成

じゃばら扉はスライド式で、開閉もスムーズです。



☑POINT

外側用側板と、内側用側板の大きさについて

●内側用側板はじゃばら扉を貼っても、スムーズに動くすき間ができるサイズにカットします。



●内側用側板に使用する丸板1/4円の下部を12.5mm (じゃばら扉の厚み4mm+余裕8.5mm) カットします。

